



リッチモンドホテルのダイバーシティ&インクルージョン

～多様な働き方と外国籍スタッフの採用と定着～

ロイヤルグループでホテル事業を担うアールエヌティーホテルズ株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：本山浩平）は、働く人の価値を最大化することにフォーカスした人的資本投資を継続的に実施し、すべての従業員が飛躍できる職場づくりを目指しています。

ロイヤルグループでは、すべての人材は付加価値を生む源泉であると捉え、人材の確保・育成・働く環境の整備を最重要課題とし、積極的な投資を行うこと、また労働市場における外食産業の地位向上を目指し、業界をリードする存在となることを人的資本投資にかかわる基本方針として推進しています。本年度は、賃金改善、階層別研修や調理職研修等の教育・研修の機会の充実を行い、お客様へのサービスの充実や満足度向上に努めております。

「リッチモンドホテルズ」では働く人々の価値を最大化することにフォーカスした多岐にわたる取り組みを実施いたします。従業員が多様な働き方を選べるように、短時間勤務や転居を伴わない雇用形態を整えます。これにより、子育て世代の活躍も促進します。また、外国籍スタッフが活躍できるように各種マニュアルの多言語化やフォローアップ体制を充実させます。更にインバウンドへの対応強化としてマンツーマン・オンライン英会話や階層別研修を実施し、ダイバーシティ&インクルージョンの観点からも新たなお客様体験価値と従業員体験価値の向上に取り組んでまいります。

人材は会社の財産そのものであり、企業の躍進は、常に個々の成長と共にあります。今後も一人一人がやりがいを実感でき、安心して働き続けられる環境を醸成し、ホテルにおける新たな価値創造に取り組んで参ります。

リッチモンドホテルは、これからも国内外からお越しになるお客様にご満足いただけるサービスを提供し、「ひとと自然にやさしい、常にお客さまのために進化するホテル」を目指してまいります。

<リッチモンドホテルズの人的資本投資施策について>

多様な働き方と外国籍スタッフの採用と定着を推進し、業務に関わるすべての従業員が飛躍できる現場づくりを目指しています。

【採用施策について】

- ・転居を伴わない社員の採用（上期実績 16 名）
- ・外国籍社員を積極採用（上期実績 4 名、年間 10 名計画）
- ・短時間勤務導入などクルーや契約社員の条件緩和（上期実績 25 名＊うち短時間契約社員 4 名）
- ・クルー（アルバイトスタッフ）の紹介制度の強化（上期実績：全採用数の 10%）
- ・外部機関へ応募受付を委託し、採用に対する各種分析を実施

【定着施策について】

- ・昇格試験の頻度増加（前期 2 回→今期 3 回）
- ・従業員満足度実施調査の回数増加（前期 1 回、今期 2 回、来期より 4 回）
- ・従業員エンゲージメントツールの実験導入
- ・フロント業務・清掃業務の業務量調査を実施、間接業務の DX 推進

【育成施策】

- ・各種マニュアルの多言語化とルビ付け
 - ・日本人従業員を対象とした「やさしい日本語」教育を導入、外国籍スタッフとの交流を促進
 - ・社員のみならず、アルバイトスタッフも対象とした各種研修の実施
 - ・リゾートホテルやシティホテルへの出向を実施し、多角的な視野を持つ社員の育成
- ① ホスピタリティを軸としたチームビルディング
 - ② 月 8 回までのマンツーマン・オンライン英会話の継続受講（今期 81 人受講）
 - ③ OKR 研修やコーチング研修、ハラスメントやネットリテラシー研修など、階層に合わせた研修メニューの充実

<本件に関するお問い合わせ先（報道関係）>

●ロイヤルホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション室
TEL：03-5707-8852 FAX：03-5707-8860 e-mail：koho@royal.co.jp